

沿革の概要

- 昭和41年 川内中学校・草山中学校を統合し西紀中学校発足。
小林儀一郎校長着任。
統合及び技術室等竣工記念式典（9月18日）
- 42年 県教委より郷土学習研究校の指定を受く。
- 43年 橋本一廣校長着任。
県総体陸上競技大会 男子総合成績 第5位。
校内放送設備更新及び各教室に照明設備完備。
- 44年 校舎各室に火災警報機を設置。
- 45年 家庭科室・調理室内部設備改造。
- 46年 視聴覚室の設備及び整備。
- 47年 大西博校長着任。
生徒銀行、大蔵大臣、日銀総裁より全国表彰を受く。
- 49年 ソフトボール兵庫県大会準優勝、近畿大会に出場。
- 50年 青木信雄校長着任。
県中学校総体 野球3位入賞
- 54年 小川泰弘校長着任。
英語教育に外人英語指導教員を招き学習を深める。
- 55年 文部省指定道徳教育協同推進幹事校として研究発表会を開催。
- 57年 プラスバンド部県中学校総合文化祭音楽部門出場。
- 59年 貫井三男校長着任。
県少年の主張 優秀賞授賞（3年稲上純子）
- 60年 校舎移転改築用地造成工事起工。
全国中学生人権作文コンクール優秀賞授賞学校表彰（3年山本祐子）
ソフトボール西日本中学生大会、兵庫県大会優勝。西日本大会出場
- 61年 校舎移転改築工事起工。丹有地区中学校総体卓球優勝
- 62年 新校舎移転改築竣工式、並びに創立20周年記念誌刊行。（4月18日）
丹有地区中学校総体・播丹地区体育大会ソフトボール優勝。
- 平成 元年 酒井 一校長着任。
県教委より国際交流推進校の指定を受く。
丹有地区中学校総体ソフトボール優勝。
- 2年 中学生人権作文、県奨励賞受賞（横山美紀）
- 3年 県教育委員会より国際交流体験推進校の指定を受く。中国広州市訪問。
グラウンド夜間照明設備完成。
- 4年 川崎瑞夫校長着任。第2回中国広州市訪問。
- 5年 文部省より地域改善対策としての教育（同和教育）研究指定を受く。（平成5・6年度）
- 6年 文部省指定地域改善対策としての教育（同和教育）研究発表会を開催。（平成6年11月15日）
- 7年 山田義一郎校長着任。
- 8年 県統計教育協会より統計教育研究指定を受く。（平成8・9年度）
- 9年 県教育委員会より情報教育推進実験校の指定を受く。
プール開き開設記念（6月17日）
- 10年 中学生人権作文、県最優秀賞受賞（渡部祐也）
- 11年 石田敦信校長着任。
4町合併により、篠山市立西紀中学校となる。
中学生人権作文、県優秀賞受賞（杉原恵美子）
- 12年 丹有地区中学校新教育課程説明会会場（8月22日）
兵庫県吹奏楽祭中学校Sの部 銀賞
兵庫県中学校総合文化祭書写の部 特選（来田隼人）
- 13年 今西卓朗校長着任。
生徒用コンピュータ新規更新（33台）
- 14年 兵庫県吹奏楽祭中学校Sの部 銀賞
- 15年 神月繁雄校長着任
丹波地区道徳連携講座会場
- 16年 兵庫県総合文化祭音楽会に出演（3年学年合唱）
- 17年 澁谷智昭校長着任
兵庫県吹奏楽祭中学校Sの部 金賞
- 18年 県教育委員会「ふるさと文化いきいき教室」事業の学校指定を受ける。
- 19年 県教育委員会「環境教育実践推進事業」の学校指定を受ける。
- 20年 松本清一校長着任
- 21年 県教育委員会「ひょうご学力向上プロジェクト推進に係る国語力向上のための実践研究」事業の学校指定を受ける。 ～22年度まで
- 22年 中馬義治校長着任
県教育委員会「ひょうご学力向上プロジェクト推進に係る国語力向上のための実践研究」発表
第30回全国中学生人権作文コンテスト 法務大臣賞・兵庫県最優秀賞授賞（辻本桃佳）
- 23年 市指定「学校安全安心づくりモデル校」
- 24年 丹有地区新人男子バレーボール大会優勝 全国中学生人権作文コンテスト兵庫県最優秀賞受賞（中澤祐樹）
- 25年 富永正治校長着任
丹有地区総体男子バレーボール大会優勝 全国中学生水泳大会個人メドレー200m優勝（溝畑樹蘭）
- 26年 丹有地区総体男子バレーボール大会優勝
兵庫県PTA協議会いじめ防止標語最優秀賞受賞（波多野涼羽）
- 27年 創立50年
- 28年 細見博文校長着任
篠山市教育奨励賞みどり賞受賞
- 29年 丹有地区総体女子卓球大会団体優勝